

CELBIC(環境配慮型 BF コンクリート)

建設材料技術性能証明の改定のお知らせ

株式会社浅沼組(本社:大阪市浪速区、代表取締役社長:浅沼 誠)が参加する CELBIC 研究会(長谷工コーポレーション(幹事)、青木あすなろ建設、浅沼組、安藤ハザマ、奥村組、熊谷組、鴻池組、五洋建設、銭高組、鉄建建設、東急建設、東洋建設、矢作建設工業の 13 社で構成)は、普通ポルトランドセメントに対して 10~70%の範囲で高炉スラグ微粉末を使用したコンクリートとする「CELBIC-環境配慮型 BF コンクリート」について、一般財団法人 日本建築総合試験所の建設材料技術性能証明を 2026 年 5 月 20 日付けで改定しました。

CELBIC(セルビック:Consideration for Environmental Load using Blast furnace slag In Concrete)については、同証明を 2020 年 10 月に取得、その後 2021 年 2 月に再取得をしてきました。この度、適用範囲の拡大のため研究データを追加して日本建築総合試験所に再評価を申請し、建設材料技術性能証明を以下のとおり改定いたしました。

【技術名称】

CELBIC -環境配慮型 BF コンクリート(改定 1)
(GBRC 材料証明 第 20-04 号 改 1)

【改定の概要】

- ・適用する設計基準強度の範囲の拡大
(追加範囲 36~48N/mm²)
- ・スランプフロー(45~65cm)管理の追加
- ・セメントと高炉スラグ微粉末の累加計量法の追加
- ・再生骨材コンクリートの追加



以上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社浅沼組
戦略企画本部 技術研究所 建築材料研究グループ
荒木 朗(アキ アキ)・新田 稔(ニタ ミル)
〒569-0034 大阪府高槻市大塚町 3-24-1
TEL:072-661-1620